

改良ではありません。これは創作です。

クリーンスター・燃料タンクの掃除機

CS-5

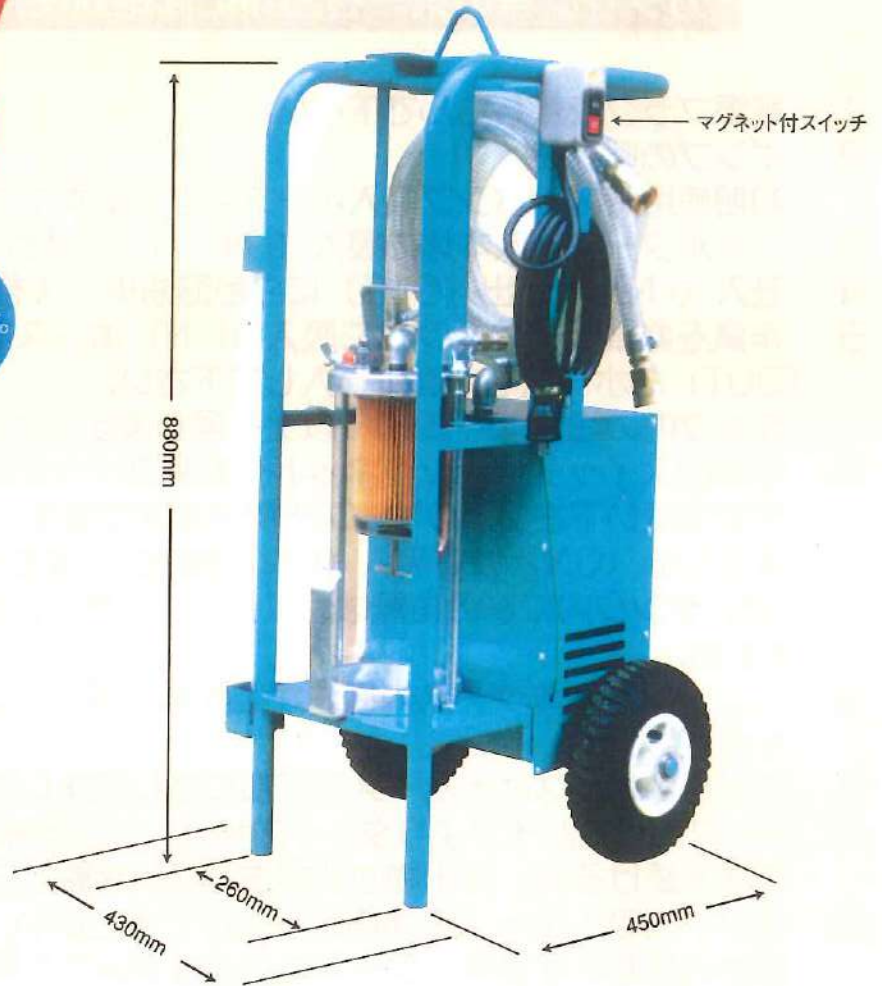
コンパクト!!
40kg

をおどけ
いたします。

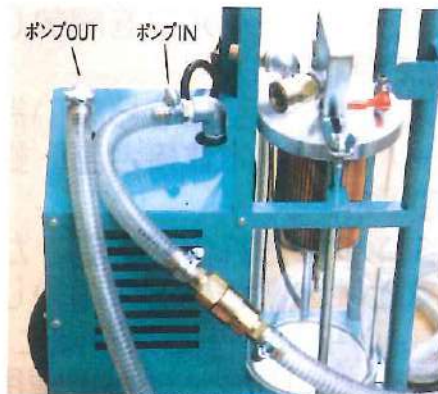
パワフル!!
AC100V, 200W 17ℓ/分
ロー・プライス!!

ペーパーフィルター(50r) の交換

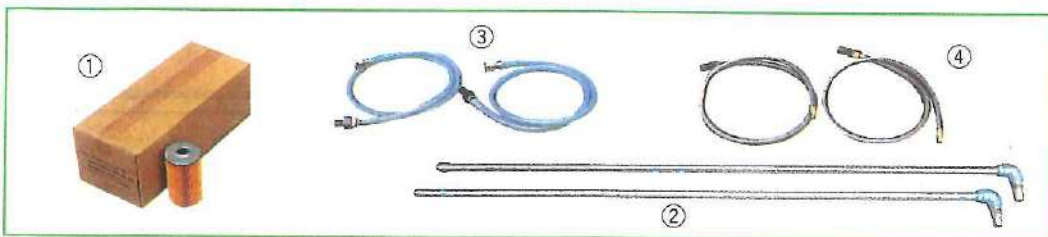
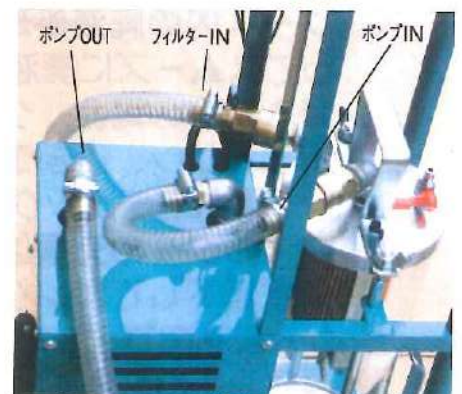
下部ノブを下に引きエレメント
を交換して下さい。



ポンプとして使用のホース取付 作動油交換に使用出来ます



フィルターを使用する時の ホースの取付



オプションの数々

- ① フィルター (20PCS入)
- ② スチールノズル (IN.OUT)
- ③ 特殊新鋭ノズル (IN.OUT)
- ④ 特注品耐油ホース入
フレキシブルノズル
(IN.OUT)

用途：燃料タンクの掃除機・燃料給油ポンプとして、又作動油交換のポンプとしてお使い下さい。

【 取扱い・説明 】

—— 電源は (AC100V) ご使用下さい ——

ガソリン等の第一石油類には絶対使用しないで下さい

1. 電源プラグを差し込んで下さい。
 2. ポンプの呼び油
初期使用時のみポンプ吸入ホースよりギヤポンプに呼び油をして下さい。
 3. フィルターケース本体の吸入 (I N) カプラ付ホースを接続して下さい。
 4. 吸入 (I N) 、吐出 (O U T) に白色耐油ホースを接続して下さい。
 5. 作業を必要とするタンクに吸入 (I N) ホースをタンクの底面に、吐出 (O U T) のホースを上面に挿入して下さい。
タンク内の油量は最低10ℓ以上を要します (ケース内に5ℓ入ります) 。
 6. 作業のスイッチは、マグネット付遠隔スイッチになっております。作業の手元でお使い下さい。ON、OFF操作となります。
 7. スイッチ (ON) にて吸入 (I N) 側のホースでタンク内底面を移動して下さい。タンク内に水の有無は、エレメントケース内に入って来る状態で確認できます。
 8. エレメント本体ケース内に油が上昇し、ポンプは正常運転に入り吐出が始まります。
 9. 水が無い場合は吐出ホースを下部に移し攪拌し作業を続けて下さい。
 10. ケース内の銅パイプよりタンク内サビ、ドロ等排出し、ケースに沈殿します。作業を続ける内、排出物が確認されない状態で作業を終了します。
 11. タンク内吸入ホースを油面より上げてください。ケース内は空気が入り、吐出のみ作動させます。ケース内の油はタンクへ戻ります。
ただし、エレメントの目詰まり程度で戻り量は異なります。
- ※ 作業時間は軽油の場合本体ケース内の銅パイプより出てくる排出状況によって判断して下さい。
 - ※ ケース内の廃液処理は上部エアバルブを開放し、エアを入れる事によってスムーズに廃液ができます。
 - ※ 吸入不良の場合、ケース本体が真空にならない為ポンプアップしません、下部ドレン、上部エアバルブ、本体接合部、蝶ナット等を再確認し、エア漏れをチェックして下さい。
 - ※ フィルターの交換は、タンクの汚れの状況で、かなり異なります。濾過性能が低下してまいりますと吐出量が極度に減少します。ポンプに負荷がかかりますのでご注意下さい。平均5~6台を目安としておりますが、洗浄し、再度使用出来ます。現状では、10台~15台位使用されております。
 - ※ 仕様及び外観は改良等の理由で予告なしに変更することがあります。

代理店

製造元

株式会社 **ヒートパーツ**

東京都八王子市西寺方町670 〒192-0153
TEL. 0426-51-1911(代) FAX .51-8850